

MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU

# 三春わが街

MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU

## ■コミュニティだより

VOL. 46 (年4回発行)

■発行日 平成19年11月1日  
■発行 三春まちづくり協会  
■編集 三春まちづくり協会広報部会  
三春町字大町178 (旧公民館内)  
TEL/FAX (62) 3988

### 三春町の財政状況

\*町役場財務課配布資料より作成

	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
<b>歳入</b>	<b>78.3億円</b>	<b>64.9億円</b>	<b>72.3億円</b>	<b>62.6億円</b>	<b>61.2億円</b>
内訳					
地方交付税	25.3億円	23.1億円	21.2億円	22.5億円	22.2億円
町税	16.6億円	16.1億円	17.0億円	16.9億円	16.5億円
<b>歳出</b>	<b>75.9億円</b>	<b>62.8億円</b>	<b>69.3億円</b>	<b>59.9億円</b>	<b>59.1億円</b>
内訳(注)					
第1位	19.1億円・教育	14.0億円・公債	14.3億円・公債	14.2億円・民生	13.2億円・公債
第2位	12.8億円・公債	12.8億円・民生	13.0億円・民生	12.8億円・公債	13.1億円・民生
第3位	12.5億円・民生	7.4億円・教育	10.3億円・教育	7.1億円・総務	7.8億円・総務
第4位	7.4億円・総務	7.0億円・総務	7.2億円・総務	6.5億円・教育	6.8億円・教育
第5位	6.7億円・農林	6.9億円・土木	5.5億円・土木	5.8億円・衛生	5.2億円・衛生
<b>公債元金残高</b>	<b>135.8億円</b>	<b>132.2億円</b>	<b>128.2億円</b>	<b>122.3億円</b>	<b>114.7億円</b>
<b>三春町の人口</b>	<b>20,443人</b>	<b>20,306人</b>	<b>20,151人</b>	<b>19,933人</b>	<b>19,733人</b>

(注1) 公債元金残高は当該年度末残額、人口は当該年度末住民基本台帳人口の数値。  
(注2) 歳入、歳出の内訳は主要項目等のみを記載。

### 特集

#### 「行財政改革に成果の兆し、それでも厳しい町の財政事情！」

—まちづくり協会全体研修「町の出前懇談会」から—その一—

去る九月二十六日、三春交流館二階学習室において三春まちづくり協会全体研修会を開催しました。これは、「三春町の財政の現状と展望」、「所得税と住民税の改正」、「滝桜協力の金と三春の観光」をテーマに、役場担当者から出前懇談会方式で説明を受け、三春町の現状と課題等について理解を深めることにより、協働のまちづくり活動に活かすことを目的に企画した勉強会です。会場には、協会員など町民約六十名が出席し、役場担当者からの説明に真剣に耳を傾けていました。

#### 「三春町の財政の状況と展望」

##### 【歳入の動向と課題】

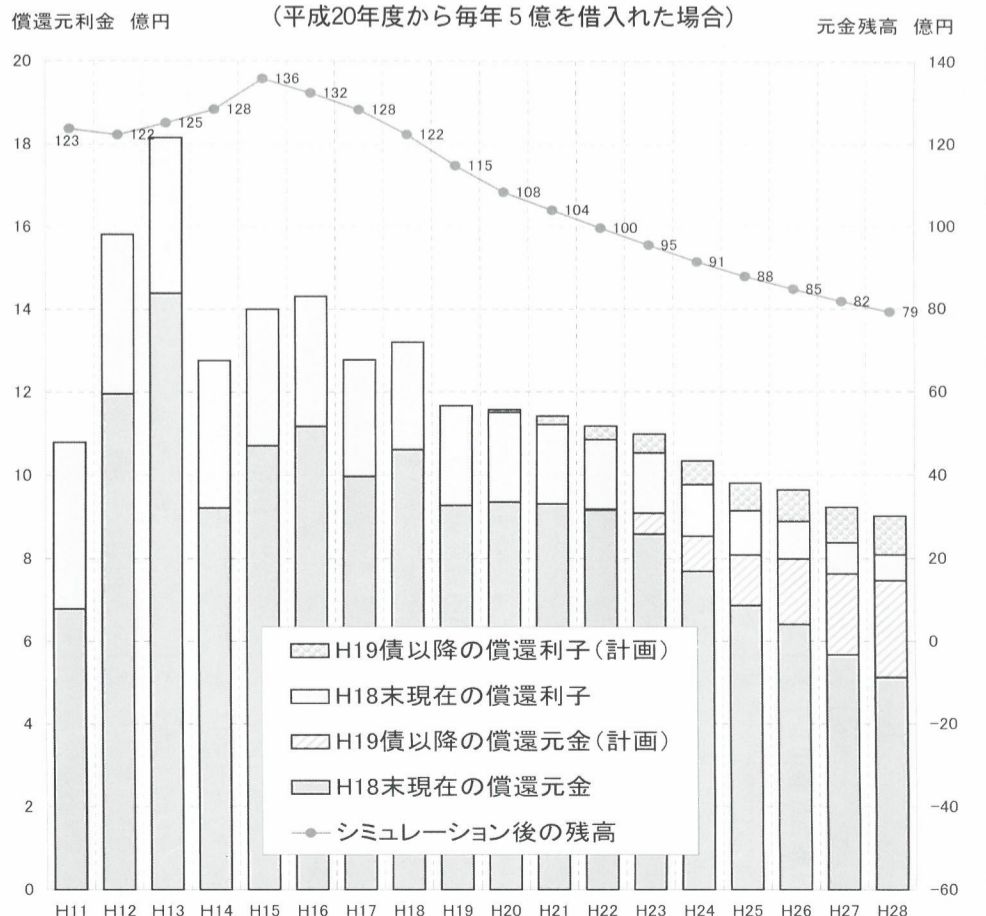
○地方交付税が減少…平成一四年度約二五億円に対し一八年度には約二二億円と約三億円減少している。  
○町税はほぼ横ばい…平成一四年度以降多少の変動はあるが約一六億五千万円前後で推移している。

◇財政規模は縮小傾向…三春町の歳入の約六割を占める地方交付税と町税で見ると、地方交付税は国の「三位一体改革」の推進で削減され、町税は横ばい状態にあり、この状況が続けば町の歳入は減少傾向をたどる。  
◆自主財源の確保が重要課題…国等の方針に影響されない自前の財源確保、拡大が必要である。

##### 【歳出の動向と課題】

○公債費(借入金返済)が財政圧迫…平成一六年から集中的に繰上返済をしているが、年一二億円前後の返済が続く歳出の上位ランクを占める。  
○民生費(各種福祉費など)

普通会計 町債償還状況及び今後の見込み (平成20年度から毎年5億を借入れた場合)



※平成17年度末現在の償還予定額及び平成18年度当初予算町債額を基本とし、平成19年度からは一律5億の借入(2年据置15年償還 利率2.5%)として計画した。  
※なお利率は、変動金利を採用しているものもあるので、毎年変更となる。

が上昇…少子高齢化を反映して年間約一二億円から一四億円と増加傾向を示し、一九年度以降には公債費を抜いて歳出の第一位になる見込み。

○土木、農林産業費は減少…公共工事、農林基盤整備等にかかる経費は五億円を下回り歳出割合は低くなってきた。  
◇義務的経費の抑制と有効事業の展開が必要…公債費のように必ず支出が伴い、削減が難しい義務的経費は財政運営を硬直化させる。  
◆老人福祉、障害者福祉、児童福祉などの民生費は国や県の制度と密接な関係か

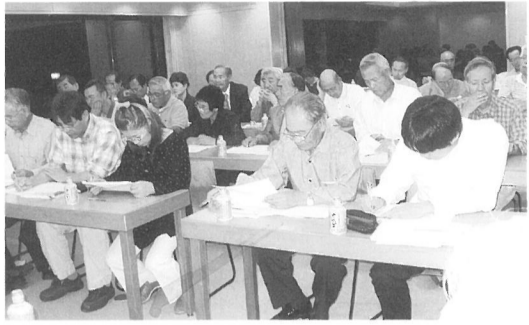
ら削減が難しい状況にあり、新たな財源の確保を要す。

##### 【町債返済の動向】

○平成一四年度をピークに減少化…町債残高は、平成一四年度末の約一三六億円をピークに減少し、繰上償還を含め四年間で約二一億円の返済を図り平成一八年度末では約一一五億円となっている。  
また、年度ごとの返済額は、今後四年間程度は一一億円前半で推移する見通しである。

##### 【財政課題と協働のまちづくり】

○歳入の課題では…  
◇自主財源の町税拡大のため、産業振興による町民所得の向上を図る。  
具体例として、企業誘致や観光振興に対する町民の情報提供と人脈の活用などの協力が有効である。



【紙面の関係から、「所得税と住民税の改正」「滝桜協力金と三春の観光」と総括等については次号以降に掲載します。】

◇地方交付税の削減には地方自治体が一丸となって国に要望する必要がある。  
具体的には、国政選挙等の機会を捉え町民の意思を表示するなど。  
○歳出の課題では：  
◇既存の事業を見直し、新たな事業は有効かつ重点的に財源を使うため、民意の反映をする必要がある。  
具体的には、出前懇談会を含め町民からの情報提供や予算の使い方に対する意見・提案の積極的提供など  
◇人員削減や事務事業の見直しによる経費削減を図る  
行財政改革を継続することによる行政サービスや事業に対する町民の理解と協力が必要である。  
具体的には、行政の役割や町民の役割について協議や議論の場を設けるなど。  
以上

去る10月14日、お天気に恵まれた日曜日に、三春まちづくり協会街並部会主催の第1回「石柱・拓本ラリー」を開催しました。  
参加者は、小学校低学年から高齢の方まで、また隣の郡山市から親子での参加もあり大変有難く思いました。  
今回は初めてでもあり、時間の関係で23基立っている石柱のうち「道場町」、「本陣」「小金滝」、「桜谷」、「お城坂」の5基と道路元標の、拓本をとり、石柱に彫られている内容を学習しながら巡りました。5組にグループ分けをして、混雑しないように、



それぞれのグループが5基の石柱のうちの1箇所を基点に順繰りに回れるように考えたわけですが、小学生の男の子が多い班は走って回ったために、まへの班に追い付いてしまったり、時間が余ったので予定外の石柱を回ったりする班があったり等予想外のことがありましたが、概ね盛会だったと思われま。



# 石柱・拓本ラリーレポート

三春まちづくり協会  
街並部会長 佐久間 保一



地名の由来解説と拓本用トレーシングペーパーの付いたハンドブック

町内の地域の呼び名(昔の地名)や地域の文化的な事柄を石に刻して、後世に伝えようとして立てた「石柱」を知ってもらおうというイベントでしたが、歴代の街並部会の委員の方々の御苦労と、筆耕



出来上がった「拓本」

勉強会、敷地提供と、皆様の御協力で立っている石柱を、有効に活用するために今回の経験を生かして、今後も行いたいと思っておりますので、皆さんの皆様の参加をお願いします。



当日の参加記念品。共同作業所「てんでんむし」製作の革製オリジナルストラップ

## 参加者の感想

桑島 里沙さん(小6)

三春の歴史がわかりました。拓本とりが楽しかったです！もつとたくさん集めたかったです。

佐久間静江さん(61才)

初めて体験したが、とても良かったです。せっかくなので残っているところは、暇をみつけて孫たちと歩こうと思っています。

太田 アイさん(80才)

三春町に住んで初めてこんなに楽しいグループにまざってとても楽しい一日でした。また、来年を楽しみに元気で過ごそうと思えました。ありがとうございました。

## 協会日誌

### 青少年育成部会

□ 中学校紅葉祭への参加 (10月13・14日)  
□ 小学校「学びの森」参加 (10月27日)

### 環境部会

□ 米のとき汁EM発酵液の効果についての学習

### 福祉部会

□ 健康づくりのための実践的な運動の実施 (九月二六日)

### 地域部会

□ 龍穂・愛宕散策路の案内板設置箇所の踏査、検討 (九月二五日)

## 編集後記

▼「あなたが十万人目の入場者です」夏休みに海外旅行に出かけた人の数は〇〇万人でした。など、普段何気なく見ているこんなニュース。いったいどうやって数えているのでしょうか？遊園地とか飛行機の場合は入場券や搭乗券を集計すれば分かるでしょうが、観光地を訪れた人の数というのは数えようがないのではないかと思います。  
今年の滝桜の観光客。三春警察署のホームページでは約二〇万人。三春町の発表では約二九万四千人。今年もほんとに多くの方が三春町を訪れてくださいました。その数は滝桜だけが知っているのですね。(永井)

コミュニティだより  
「三春わが街」第四十六号  
発行日 平成十九年十一月一日  
発行 三春まちづくり協会  
編集 三春まちづくり協会  
広報部 会  
三春町字大町一七八  
(六二)三九八八